

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	第2回かわちながの森林プラン推進協議会
2 開催日時	令和6年2月13日(火) 午前10時00分から午前11時30分まで
3 開催場所	河内長野市役所 8階 801会議室
4 会議の概要	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告・令和6年度のかわちながの森林プラン実行プランについて・意見交換
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 農林課 林政係 (内線440)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和5年度
第2回かわちながの森林プラン推進協議会

令和6年2月13日
801会議室

会議次第

1. 開会

2. 議事

案件1 令和5年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告

案件2 令和6年度かわちながの森林プラン実行プランについて

3. 意見交換

4. 閉会

令和5年度 第2回かわちながの森林プラン推進協議会 会議録

会議名称 第2回かわちながの森林プラン推進協議会
開催日時 令和6年2月13日(火) 午前10時00分から午前11時30分まで
開催場所 河内長野市役所 8階 801会議室
出席者 委員6名
事務局(環境経済部農林課)

【会議内容】

1. 開会

委員6名が出席し、設置条例第6条第2項「委員の半数以上が出席」に基づき、会議を開会した。

環境経済部長より開会の挨拶。

冒頭、能登半島地震被害の早期復旧を祈念する言葉があった。

第2期森林プランにおいてソフトハード両面で林業振興を進めており、皆さまから幅広い意見を受けて事業を推進していきたいので忌憚のないご意見をお願いしたい。

2. 議事

議事開始時に、会長より挨拶があった。

能登半島では大変な被害があった。大阪でもいつ起こるか分からず、森林整備でも災害の強い取組みを進めることが必要だ。

(案件1 令和5年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告)

事務局担当より実行プランの実績資料をもとに説明した。意見については以下のとおり。

委員1：木のある暮らしの魅力発信でどのような成果があったか教えてほしい。

事務局：近畿中国森林管理局では3市町村での出展により連携が深まった。

事務局：G7開催に伴うPRブース出展では、いろいろな市町村の情報を知ることができた。新たなPRのきっかけにしていきたい。

事務局：万博開始500日前イベントでは、市役所1階に設置しているベンチを展示したところ大変好評で、おおさか河内材の知名度アップにつながった。

事務局：木のある暮らし product では、絵本の表彰台を駅前イベントで活用した。

委員2：森林経営管理事業の令和6年度のスケジュールは？

事務局：スケジュールとしては、6月頃に集積計画を策定、7月には選定委員会開催により配分計画策定に向けた提案募集を検討している。

委員3：提案募集はプロポーザルのようなことをするのか。

事務局：意欲のある事業者として認定されている林業事業者3者から配分計画案の提案を依頼することを予定している。

委員4：おおさか材認証材の利用実績は活用支援事業補助金の実績のみか。

事務局：利用実績は補助金実績だけでなく、市内外の製材所のおおさか材使用量を累計したものが実績となる。

事務局：河内材補助金交付実績が少ないのは新築がなかったことが要因だ。

事務局：昨年度新築で利用いただいた工務店に聞いたところ、今年は市外の物件で新築があり、市内の物件は扱わないため補助金利用の予定はないとのことだった。

事務局：補助金については市商工会会報誌にもリーフレットを同封するなど周知したところである。

事務局：案件1の補足であるが、アドプトフォレストに参画いただく企業については産業観光課で様々な企業に周知したところである。加えて、赤峰市民広場産業用地化に伴う立地企業にも周知する予定だ。

また、木質化に関しては基金を活用して他部署での木材利用を後押ししている。実績としては、例えば滝畑ふるさと文化財の森センターで茅葺屋根模型がおおさか河内材で作製された。

(案件2 令和6年度かわちながの森林プラン実行プランについて)

事務局担当より、令和5年度かわちながの森林プラン年間スケジュールを用いて説明した。意見については以下のとおり。

委員4：檜皮採取ではどのような方が研修に来られたか。また、採取された檜皮はどこで使われたか。

事務局：研修は近畿地方の方が参加いただいた。採取された檜皮は全国で活用されているが、使用場所を特定はできない。

委員2：情報発信に木根館の取り組みを実績にしてはどうか。

事務局：木根館では林産物の普及という業務があり、河内材の市外PR事例を実績にしていく。

委員1：ふるさと納税では河内材のアロマの商品が返礼品の追加を予定している。様々な木材商品で多くの寄付を集めてはどうか。

事務局：紹介いただいた商品も参考に多くの方に寄附いただける周知方法を検討したい。

委員1：能登半島地震の支援では林業支援は民間主体で行われている。石川県の団体とも連携して、クラウドファンディングで支援金が集められている。林業の分野でも行政として石川県を支援することはできないか。

事務局：危機管理課と協議する。

委員1：市内で植林をもっと進めないのか。昨年に植林した場所の経過も見てほしい。植林はレクリエーションとともに進めることもよい。

事務局：これから花粉症に悩まされる時期だが、花粉の少ない杉・桧の植林も注目されている。

委員2：河内長野市内で花粉の少ない針葉樹の植林ができないか検討されている。

委員5：苗の事業者という点では、大阪の事業者が閉業し、京都から取り寄せているのが現状だ。

委員1：大阪で苗生産が広まるよう支援すべきだ。

委員6：植林はイベントで行われることがあるが、植えて、そのままのところがある。植物も生き物で、植えた人が責任を持つことも重要だ。

3. 意見交換

委員2：大阪府森林環境税は令和9年度まで延長され、流域治水と猛暑対策のほか、森林管理施設の安全対策の事業が行われる。

事務局：補助上限が増えたが、条件に変更はあったか。

委員2：詳細はまだ分からない。

4. 閉会

議事がすべて終了し、次回は令和6年7月を目途に開催予定として閉会した。

以上

かわちながの森林プラン推進協議会 名簿

	区分	所属等	委員名	備考
1	森林所有者	河内長野市地区推進協議会	おくの ゆたか 奥野 豊	副会長
2	林業従事者	大阪府森林組合南河内支店 理事支店長	ほりきり しゅうへい 堀切 修平	(欠席)
3	林業従事者	株式会社 南河内林業 代表取締役	なかたに たかのり 仲谷 貴紀	
4	森林に 関連する団体	NPO法人森林ボランティア トモロス 理事長	ほり やすあき 堀 泰明	会長
5	森林に 関連する団体	林業女子会@大阪 代表	くらはし ようこ 倉橋 陽子	
6	林業従事者	クリエイション株式会社 代表取締役	たけだ けんぞう 竹田 兼三	
7	関係行政機関	大阪府南河内農と緑の総合事務所 森林課長	たかしま しゅうへい 高島 周平	